

平成27年度

赤十字血液シンポジウム 東北

日時 平成27年**11月14日(土)**
12:50~17:05 (受付 12:00~)

会場 **山形テルサ** 山形市双葉町 1-2-3
TEL 023-646-6677

参加費 **無料** 下記のURLにアクセスし、
事前に参加申込みをお願いします
<https://tohoku-info.jp/symposium>

プログラム

第1部

13:00

14:20

「ウイルス性出血熱としてのエボラ出血熱の今昔」

座長 福島県赤十字血液センター 所長 今野 金裕

1 ウイルス性出血熱とは何か？

ー今回のエボラ出血熱の感染拡大の持つ意味ー (40分)

国際医療福祉大学塩谷病院 教授 (元国立感染症研究所 所長) 倉田 毅

2 今回のエボラ出血熱の現場ーシエラレオネでー (40分)

国立感染症研究所感染症疫学センター 主任研究官 (元 WHO) 島田 智恵

第2部

14:30

17:00

シンポジウム 「血小板製剤を巡る最近の話題」

座長 秋田県赤十字血液センター 所長 面川 進

1 「血液疾患治療 Update」 (40分)

山形大学大学院医学系研究科 血液・細胞治療内科学講座 教授 石澤 賢一

2 「ADAMTS13 Update: TTP診断と血小板輸血の重要指標」 (40分)

日本赤十字社近畿ブロック血液センター 所長 藤村 吉博

3 「血小板製剤のこれから」 (40分)

東京都赤十字血液センター 副所長 松崎 浩史

主催：日本赤十字社東北ブロック血液センター

後援：日本医師会、日本看護協会、日本病院薬剤師会、日本輸血・細胞治療学会、日本臨床衛生検査技師会